



錬心

第6号
那覇市立
石嶺中学校
校長 仲嶺香代

一学期を振り返る!

各学年生徒代表が思いを語る!



1年 宮城 巧和さん

もうすぐ一学期が終わります。初めての中学校生活では、小学校との違いに戸惑いや驚きもありましたが、楽しく一学期を過ごすことができました。この一学期を振り返って、僕が気づいた良い点は、四月から月を重ねることに中学生らしく、落ち着いた授業態度になつてきたと思います。また、団活動ではダンスなどを通して、一致団結できているように感じます。そして、もう一つ素晴らしいことが、一年生が積極的に動き、男子バレー同好会を立ち上げたのはすごい行動力だと思いました。

その反面、授業に必要な道具の忘れ物が多く、先生に指導されることや、まだ帰りの会の終わ

つていないクラスの廊下で、おしゃべりをしてじやまをしてしまったりと課題点も感じられます。二学期はその課題点を意識し、改善できるよ う、みんなで頑張っていけたらと思います。

二学期は合唱コンクールや総合的な学習の発表などの行事があります。一学期以上にみんな力を合わせて協力し、盛り上げていければと思います。

一学期を通して、私が思ったことは、二年生は圧倒的に元気があることです。元気があるので学校のイベントなどでも場を盛り上げることができ、そういう学年だと思えます。また、遠足などを通して学年全員の団結力も素晴らしいものだと改めて感じました。いざというときに団結できる、これはとても大切なことだと思つたので、これからある修学旅行でも見せられるようにしたいです。

一方、楽しむ時間と真面目



2年 沼澤 百穂さん

に取り組む時間の境界があまりないことや、授業中に居眠りする人がいるクラスがあることなど課題もあるので、これらは注意し合つて少しずつ改善していきたいと思つています。

私たちは今日で学年委員を交代しますが、また新しいメンバーが我々を引っ張っていきます。二学期は修学旅行という大きなイベントもあつて大変だと思つますが、次の学年委員の皆さん頑張ってください。一学期間、どうもありがとうございました。



3年 泉 綾音さん

今日で一学期が終了します。今年の一学期には、三年生にとって中学最後の大会や地区陸上大会、錬心祭など、様々な行事が開催され、とても楽しい思い出がたくさんありました。

四月には遠足があり、海には入れなかつたけれど綱引きをして、先生方が作ってくれたかき氷がとてもおいしかったです。次の日は友達のマス

ク焼けでたくさん笑ったり、日焼けをしてヒリヒリして最悪だったけれど最高の思い出でした。

五月末には先輩に学ぶ進路学習会がありました。先輩の話聞き、質問をして来年の自分の姿にワクワクしたり、受験に向かつて緊張してきたり、残りの中学校生活をどう過ごしていくか、真剣に考えるきっかけになりました。

六月から八月にかけて、三年生にとって最後となる中体連がやってきました。全部活動が最後の一点、一秒まで、全力で頑張りました。私自身最後の試合では、今まで一緒に頑張ってきた仲間と、笑って泣いて、これまでの努力全てをぶつけることができました。今まで一番楽しい試合でした。この瞬間に私は、やっぱりこのメンバーでバスケットができてよかった、バスケットが好きだなと改めて思いました。

三年生は中体連が終わわり、受験に向かつて、検定や定期テストを普段より頑張る人が増えてきました。毎回の授業を、積極的に受けて、皆で学び合い、高め合い、助け合つて全員で行きたい高校へ合格できるように、残り半分気も引き締めて頑張っていきたいと思います。